

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 31 年 1 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果			
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○
			プロペラ確認	年	-			洗浄工程確認	月	○
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○
			フロートスイッチ動作	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			本体付着物除去	年	-			空気弁動作確認	月	○
			潤滑油交換	年	-			洗浄工程確認	月	○
			外観	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○
			プロペラ確認	年	-			空気弁動作確認	月	○
	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	ゼオライト原水ポンプ		本体付着物除去	年	-	
		潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-	
		外観	年	-			外観	年	-	
プロペラ確認		年	-	プロペラ確認		年	-			
キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	○			
キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	○			
揚水計量槽	汚泥等の堆積	月	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	○		
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年			○	浮遊物除去	6	○	
		プロペラ確認	年			○	フリクトスイッチ動作確認	6	○	
第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月			○	No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○
		浮遊物の除去	月			○		潤滑油交換	年	○
第一污泥ピット	返送污泥余剰污泥ポンプ	グリズ補充	6			-		外観	年	○
		本体付着物除去	年		-	プロペラ確認		年	○	
		潤滑油交換	年		-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	○	
		外観	年		-	本体付着物除去		年	○	
		プロペラ確認	年		-	潤滑油交換	年	○		
		キャブタイヤケーブル絶縁	年		-	外観	年	○		
生物処理	硝化槽	1槽	散気状態		月	○	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-
			散気状態		月	○		本体付着物除去	年	-
			散気状態		月	○		潤滑油交換	年	-
			散気状態		月	○		外観	年	-
			散気状態	月	○	プロペラ確認		年	-	
			散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
	脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			オイル交換(業者)	年	-		潤滑油交換	年	-	
			水中攪拌機攪拌状況	月	○		外観	年	-	
			オイル交換(業者)	年	-		プロペラ確認	年	-	
			水中攪拌機攪拌状況	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			オイル交換(業者)	年	-		本体付着物除去	年	-	
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
		本体付着物除去	年	-		潤滑油交換	年	-		
		潤滑油交換	年	-		外観	年	-		
		外観	年	-		プロペラ確認	年	-		
		プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		本体付着物除去	年	-		
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	○	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			プロペラ確認	年	○		潤滑油交換	年	-	
	脱気槽	攪拌機	散気状態	月	○		外観	年	-	
			電磁弁動作確認	月	○		プロペラ確認	年	-	
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			プロペラ確認	年	○		本体付着物除去	年	-	
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	○	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			プロペラ確認	年	○		潤滑油交換	年	-	
		No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	○		外観	年	-	
			プロペラ確認	年	○		プロペラ確認	年	-	
	第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			浮遊物の除去	月	○	本体付着物除去	年	-		
グリズ補充			6	-	潤滑油交換	年	-			
浮遊物除去			6	○	外観	年	-			
高度処理設備	中和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	○	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			プロペラ確認	年	○		潤滑油交換	年	-	
			浮遊物除去	6	○		外観	年	-	
			フリクトレベルスイッチ動作	6	○		プロペラ確認	年	-	
			本体付着物除去	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			潤滑油交換	年	○		本体付着物除去	年	-	
	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	外観	年	○	4-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-	
			プロペラ確認	年	○		外観	年	-	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		プロペラ確認	年	-	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 31 年 1 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	6	-	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○		吸込フィルタ清掃	年	-		
			タンク内部確認	年	-		タンクの清掃点検	年	-		
			凝集助剤B	ストレーナー清掃	月		○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6
	タンク内部確認	年		-	潤滑油交換		年			-	
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年	-	外観	年			-	
		No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	フロペラ確認	年			-	
		No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-	
		No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	浮遊物除去	6		-		
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	年	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ		本体付着物除去	6	-
塩化第二鉄		潤滑油交換	年	-	潤滑油交換				年	-	
硫酸		潤滑油交換	年	-	外観				年	-	
凝集助剤	潤滑油交換	年	-	フロペラ確認	年				-		
	潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-			
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽		散気管確認	6	-		
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			フリクトレベルスイッチ動作	6	-		
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	-	
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○				本体付着物除去	6	-	
				潤滑油交換				年	-		
				外観				年	-		
				フロペラ確認				年	-		
ブロウ設備	ブロウ	No.1曝気ブロウ	温度	3		-	雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-
			安全弁動作	3		-			本体付着物除去	6	-
			各接合部締付	3		-			潤滑油交換	年	-
			Vベルト張り状態	3		-			外観	年	-
			ベアリンググリス交換	6		-			フロペラ確認	年	-
			ギヤオイル交換	6	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			Vベルト交換	年	-	浮遊物除去	6	-			
		圧力計交換	年	-	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-		
		吸込フィルタ清掃	年	-			潤滑油交換	年	-		
		温度	3	-			外観	年	-		
		安全弁動作	3	-			フロペラ確認	年	-		
		各接合部締付	3	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		No.2曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	-	フレッシュ		槽内点検	月	○	
			ベアリンググリス交換	6	-			警報の有無	月	○	
			ギヤオイル交換	6	-			清掃	年	-	
	Vベルト交換		年	-	PH計			第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05
	圧力計交換		年	-					KCL確認、補充	月	○
	吸込フィルタ清掃		年	-		電極の清掃及び校正	月	○			
	No.3曝気ブロウ		温度	3		-	硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	7.75-7.85	
		安全弁動作	3	-		KCL確認、補充	月	○			
		各接合部締付	3	-		電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト張り状態	3	-		第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55		
		ベアリンググリス交換	6	-		KCL確認、補充	月	○			
		ギヤオイル交換	6	-		電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト交換	年	-		混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45		
	圧力計交換	年	-	KCL確認、補充	月	○					
	原水槽攪拌ブロウ	吸込フィルタ清掃	年	-	電極の清掃及び校正	月	○				
		安全弁動作	3	-	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
		Vベルト張り状態	3	-	KCL確認、補充	月	○				
		ギヤオイル交換	3	-	電極の清掃及び校正	月	○				
ベアリンググリス交換		6	-								
Vベルト交換		年	-								
フィルタエレメント交換		年	-								
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	-								
	Vベルト張り状態	3	-								
	ギヤオイル交換	3	-								
	ベアリンググリス交換	6	-								
	Vベルト交換	年	-								
	フィルタエレメント交換	年	-								
	フィルタエレメント交換	年	-								
空洗ブロウ	安全弁動作	3	-								
	Vベルト張り状態	3	-								
	ベアリンググリス交換	年	-								
	ギヤオイル交換	年	-								
	Vベルト交換	年	-								
	フィルタエレメント交換	年	-								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 31 年 1 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ*-2	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.80	4.25	3.70	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	9	電流値(A) : 6.8A	6	3.94	3.79	4.09	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 31 年 1 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6	7.75	8.00	8.12	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6	12.88	13.37	13.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1処理水移送 ポンプ*-3	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	50(1.0)	50(1.0)	50(1.0)	△→○
No.2処理水移送 ポンプ*-3	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞(20)	∞(20)	∞(20)	△→○
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水*-1 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 *-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回は各相∞となっております。
*-2 床排水ポンプ電流値はR相3.80A S相4.25A T相3.70Aです。 *-3 処理水移送ポンプの電流値は水処理運転開始後に測定します。
処理水移送ポンプの絶縁について()内の値はプルボックス内の湿気除去前の値です。 湿気除去後は正常値となっております。